

3.3. 千成小学校PTA、地域団体等への「魅力ある学校づくり構想」の説明会・質疑応答（概要）

○日 時：平成28年（2016年）6月21日（火）19時30分～

○場 所：千成小学校 多目的室

質問・意見等	豊中市からの回答
<b>この案は、議会で決まったものなのか。市長決裁されたものか。</b>	この案は、教育委員会だけでなく市内の検討会議で他部局も含めて検討しています。12月議会で、市長が2月に提案すると答弁したことに基づいて説明会を実施しているものです。議会の決議等を得て決定したものではなく、検討状況をお示ししているものです。
<b>なぜ、庄内地域は人口が減るのか。市のまちづくりに問題があるのではないか。</b>	教育委員会では詳しいことは分かりませんが、例えば、千里地区は、容積率の関係から高層化を図り余剰地を生み出すことで民間マンションを建設し、新しい住民が転入しています。庄内地域では、穂積菰江線や三国塚口線の整備、野田地区整備、大阪音楽大学周辺整備、木賃住宅除却補助事業などに取り組んでいますが、時間がかかり、人口増加には至っていません。2巡目の説明会では、まちづくりの担当部局等も含めて、体制を整えて実施したいと考えています。
<b>仮開校が庄西小学校であれば、1年生は三国から通えない。とても歩ける距離ではない。大きく教育環境が変わってしまう。</b>	通学距離に係る国の基準は、小学校は4km以内、中学校は6km以内となっていますが、都市部では、2kmを超えると遠く感じるかもしれません。仮開校時も含めた通学路の安全確保について、関係部局、関係機関等と連携して、検討いたします。
<b>閉校になる学校の跡地にマンションが建ったら子どもの数は一気に増えてしまうのでは。</b>	跡地についてはまだ何も決まっていません。学校がなくなったからと言って全ての機能が失われるわけではなく、避難所としての機能、コミュニティ活動の機能も含めて検討する必要があると考えています。仮に、跡地の一部を売却し、マンションが建ったとしても児童生徒数が増加に転じるまでに何年間かタイムラグが生じるものと考えています。
<b>交野市では統廃合と一緒に跡地の提案もされている。次の説明会では、跡地をどうするか提案されるのか。</b>	跡地利用の考え方や検討状況は説明できると思いますが、十分な議論が必要なので、どの程度の内容をお伝えできるか、わかりません。
<b>再編の時期が受験と重なり、教育環境が崩れる。1年と6年の兄弟学級で良い交流ができていた。案2であれば4年生までとなり、5・6年がこれまで果たしてきた役割を果せなくなる。</b>	小中一貫の考え方を重視すれば案1がより効果的だと考えています。案2は敷地にゆとりがあり、案1の代替案として提示したもので、交流はするとしても、日常、目標とする上級生の姿が見えないのはおっしゃるとおりです。なお、工事期間中は移動していただくしか方法がなく、移動先の教育環境等について配慮する必要があると考えています。
<b>今のは大人の意見である。子どもの意見は聞かないのか。</b>	子どもの意見を聴くことも大事だと思います。今後、テーマや方法等について検討したいと考えています。

<p>要望だが、1年生の子どもは、通学距離が1kmなのだが、入学から2ヵ月たっても、下校途中暑くてお茶休憩している状態である。通学についてどうすればよいか真剣に考えてほしい。冬場は夕方5時になったら真っ暗で心配であり、夜は物騒である。スクールバスを出してほしい。この地区は子どもが少ない。家を買うときは校区を見て買う。学力を上げて、すごい人材を輩出するくらい提案してほしい。先生方の姿勢も大事だと思う。先生同士の目標が一緒でないといけない。</p>	<p>スクールバスの導入については、通学距離に係る国の基準（小学校4km以内、中学校6km以内）や運営に係る補助要件等があり、厳しい状況ではありますが、これまでの説明会でも同様のご意見をいただいているので、持ち帰って検討します。また、学力の向上等については、小中一貫教育の成果として大いに期待しており、小中の教職員がめざす子ども像や教育目標等を共有し、連携、協力して義務教育9年間を見通した教育を行うことで、その効果が発揮できるものと考えています。</p>
<p>子どもの数を増やすために統合するとしても、一貫にしなくても小中別々でいいのではないか。</p>	<p>小中別々での統合という方法も検討しました。例えば立地条件を考えて小学校を2校ずつ統合するならば、庄内小学校と野田小学校、庄内南小学校と千成小学校、そして庄内西小学校と島田小学校となります。しかし、庄内西小学校と島田小学校の人数は少なくなり、長い目でみると、統合の効果が薄れてしまうと考え、小学校は南北3校ずつ統合、再編する案になりました。</p> <p>次に中学校ですが、1校に統合すれば学校規模としては大きく、通学区域が広くなりすぎること、3校では規模が確保できないことから2校が適当と考えました。</p> <p>現行の中学校の配置や通学区域を考慮し、2校の通学区域を東西に分けることも考えましたが、小学校と同様、西側（庄内西小学校区、島田小学校区）の学校規模が確保できないことから、南北に分けることにしました。さらに、庄内地域特有の生活・学習課題を抜本的に解消する方策として、小中一貫教育を推進できる環境を整備することを考え、今回の構想案を提案したものです。</p>